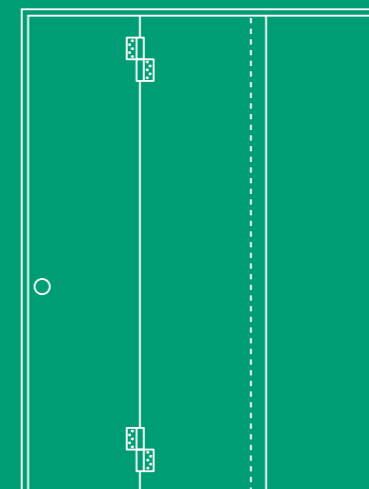


オレルス

防火折戸
〈遮煙型〉



EV前遮煙扉としてご使用いただけます



商業施設
オフィスビル

そのビル
ちょっと
待った!

火災時の対策は万全ですか？ 建築基準法の改正により、 エレベータの防火戸設置が義務づけられています。

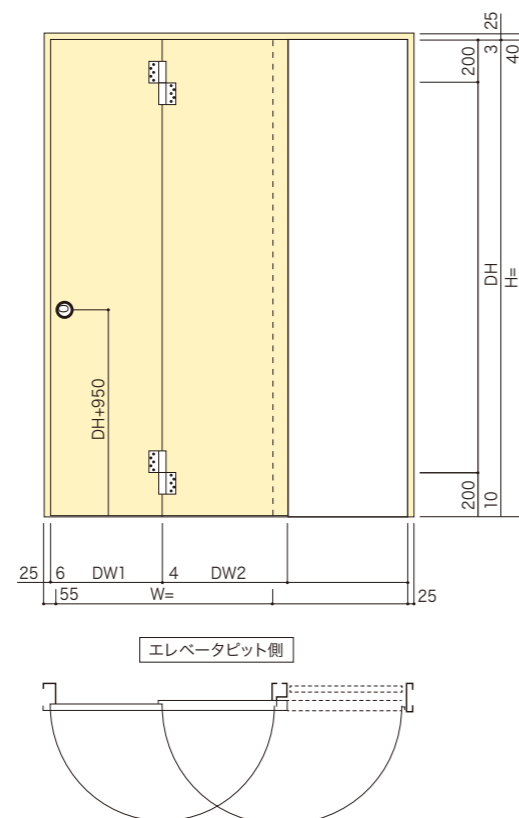
平成14年6月1日着工分からは勿論、それ以前に着工済みのビル、
また既存のビルについても、エレベータの防火戸設置がない場合は
「既存不適格建物」となります。

ルートの 遮煙型防火折戸オレルスシリーズは、

- 1 火災時にはすばやく自動閉鎖します。
- 2 避難方向に手でスムーズに開放でき、避難路を確保できます。
- 3 随時閉鎖が可能。
- 4 少ないスペースを有効に活用。
- 5 エレベーター扉から本製品閉鎖時の空間が30cm以下に使用可能です。

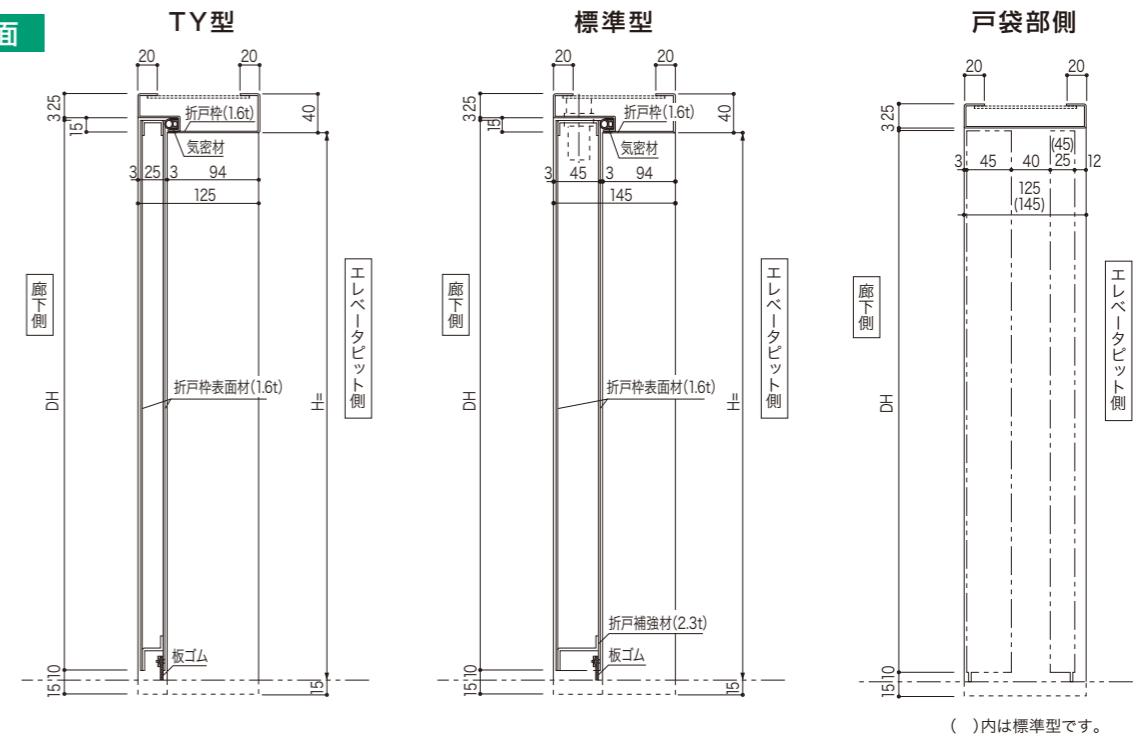
基本仕様 / 姿図

フラッシュタイプ
(特定防火設備)



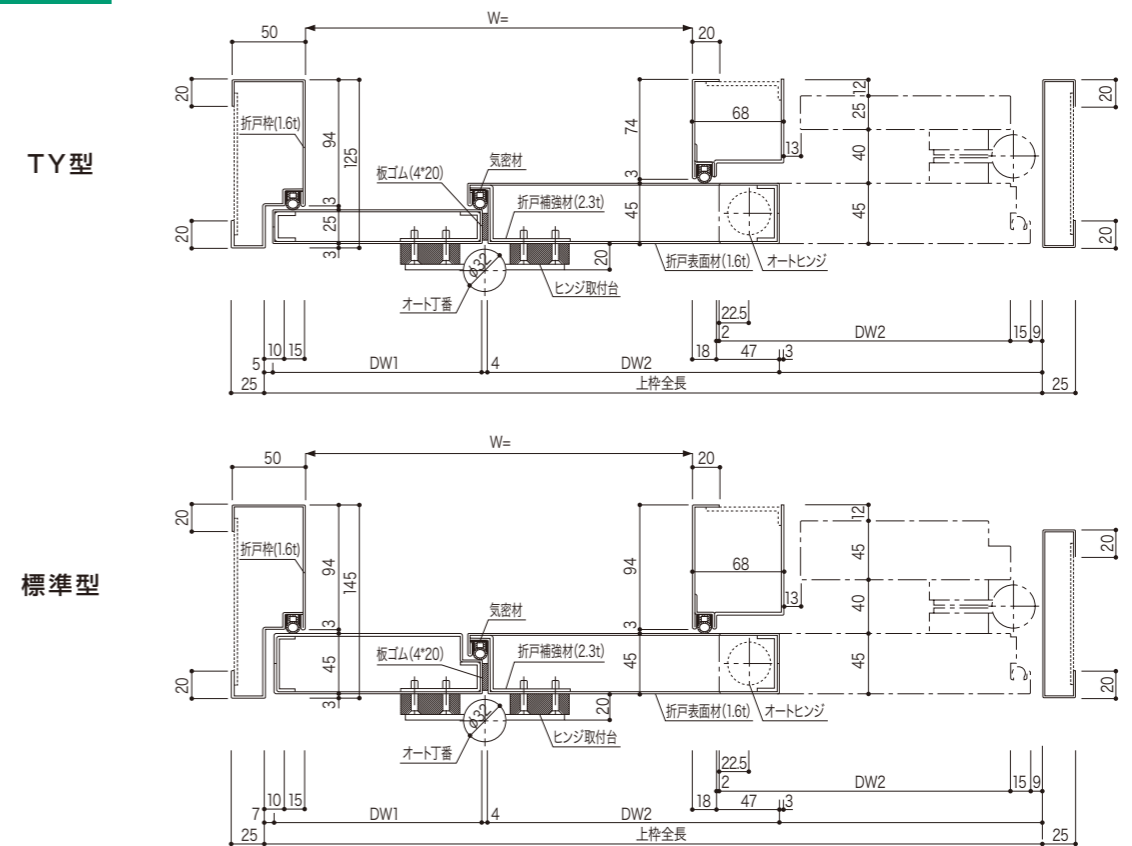
基本仕様 / 断面図

縦断面



()内は標準型です。

横断面



本図は180度開きを示しますが、90度開き等も可能。



基本仕様

	項目	仕様
扉	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (錆止塗装)
	扉厚	25mm以上 45mm以下
枠	開口枠	溶融亜鉛めっき鋼板 (錆止塗装)
	W寸法	最小W750mm~最大W4,000mm
	H寸法	最小H1,800mm~最大H3,000mm
金物	引手	SUS 標準制定品
	オートヒンジ	弊社制定品
	オート丁番	標準制定品
	ドアキャッチ	標準制定品
	遮煙材	標準制定品
	リリース装置	煙感知器連動(オプション)

ご使用上の注意

- ・ドアの回転部分には、開閉に支障がありますので、物を置かないでください。
- ・扉と枠の間に手などを入れないでください。はさまれてケガをすることがあります。
- ・この製品は特定防火設備です。確実に作動させるため、年に1度のメンテナンスをお願いします。

※火災時の閉鎖の際は、エレベータの火災管制が必要となる場合がありますので、ご注意ください。

参考: (社)日本エレベータ協会標準 JEAS-408(標02-4)